

地域循環共生圏登録団体メールマガジン Vol.1 「メールマガジン創刊号をお届けします！」

=====

地域循環共生圏登録団体メールマガジン Vol.1

[2020.1.28]

=====

※このメールマガジンは、地域循環共生圏実践地域等登録制度に登録いただいた団体の皆様に登録制度事務局より送信しています。

※送信専用のメールアドレスから配信されています。お問い合わせ等は事務局アドレス ([touroku@chiikijunkan.jp](mailto:touroku@chiikijunkan.jp)) にお送りください。

※メルマガで宣伝したいイベント等がありましたら事務局にご連絡ください！

<創刊号記事>

- 創刊のご挨拶
- 地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業の進捗状況について
- イベントのお知らせ
- 次号予告

=====

■創刊のご挨拶

皆様、はじめまして、地域循環共生圏登録制度事務局です。

事務局から、メールマガジン第1号をお届けします。

このメールマガジンは、地域循環共生圏実践地域等登録制度に登録いただいた地域・団体の皆様に向けた情報発信ツールです。月に1回程度、地域循環共生圏に関連した情報をお届けしていきます。

■地域循環共生圏づくりプラットフォーム事業の進捗状況について

(1) 地域の活動状況

11月から12月にかけて、「令和元年度地域循環共生圏づくりプラットフォームの構築に向けた地域循環共生圏の創造に取り組む活動団体」に採択された35団体が、各地域でステークホルダーとの意見交換会を開催しました。意見交換会では、参加者間で現時点の地域の構想を共有するとともに、持続可能な要素が盛り込まれているか等についてワークショップ形式で議論するとともに、現地視察を行いました。各団体は、意見交換会の議論を踏まえ年度末に向けて構想のブラッシュアップ作業に取り組まれています。

(2) 「第2回プラットフォームのあり方に関する検討ワーキンググループ」の開催

環境省では、地域循環共生圏づくりプラットフォームのあり方に対して専門家から意見

を伺うことを目的として「プラットフォームのあり方に関する検討ワーキンググループ」を設置しております。12月には、「第2回プラットフォームのあり方に関する検討ワーキンググループ」を開催し、株式会社風と土との阿部裕志委員、学校法人先端教育機構事業構想大学院大学の織田竜輔委員、株式会社トビムシの竹本吉輝委員、龍谷大学の深尾昌峰委員、BBT大学の谷中修吾委員、特定非営利活動法人ETICの山内幸治委員、一般財団法人地域活性化センターの吉弘拓生委員、地域の活動団体の方々、約15社の企業の方々にも加わって頂き、地域の課題や取組についてワークショップ形式で議論するとともにプラットフォームのあり方や機能について議論しました。

ここで議論したプラットフォームは今年度末に立ち上げる予定ですので、皆様の参加をお待ちしております。

### (3)【重要】令和2年度地域循環共生圏づくりプラットフォームの構築に向けた地域循環共生圏の創造に取り組む活動団体の公募開始について

環境省では、令和2年度地域循環共生圏づくりプラットフォームの構築に向けた地域循環共生圏の創造に取り組む活動団体の公募について1月27日（月）より開始しました。公募要領等、詳細については、環境省報道発表よりご確認ください。

→詳細は [こちら](https://www.env.go.jp/press/107653.html) <https://www.env.go.jp/press/107653.html>

## ■ イベントのお知らせ

### (1) 「木質バイオマス熱利用促進に向けた意見交換会」のご案内

環境省、林野庁、日本木質バイオマス協会による主催で、「木質バイオマス熱利用促進に向けた意見交換会」（2020年内に3回程度を予定）を開催いたします。

本意見交換会は、木質バイオマスに取り組んでいる（取り組もうとしている）自治体の皆様、担い手となりうるチップ業者や関連事業者の皆様を対象とした会となります。木質バイオマスの熱利用に関する成功事例やノウハウを、これらに関心のある自治体や関連事業者と幅広く共有する場を提供することで、情報の共有と横の連携を進めることを目的としています。

○日 程：2月28日（金）9:00～12:00

○会 場：農林水産省共用第6会議室（本館中央屋上階）

○参加費：無料（ただし旅費は各自負担）

○議 事：テーマ「木質バイオマスエネルギー事業を成功させるための4つの要素」

①材の切り出す上流側

②材をチップにする中流側

③エネルギー利用する需給側

④ボイラーのエンジニアリング

○申込締切：2月7日（金）

申込・お問合せ先：環境省大臣官房環境計画課地域循環共生圏推進室

曾山室長補佐 NOBUO\_SOYAMA@env.go.jp

(2) STI for SDGs×パートナーシップ×地域循環共生圏 シンポジウム「科学技術イノベーション(STI)がもたらす地域の新たな価値創造」

地域づくりと科学技術をテーマに、これからの持続可能な地域づくりについて事例を学び、パネル討論を行い、会場の皆様と共に、地域の新たな価値創造について考えてまいります。

○日 程：2月13日(木) 14:00～17:30

○会 場：東京大学弥生講堂 一条ホール

○詳 細：<http://www.env.go.jp/press/107590.html>

#### ■次回予告と記事投稿の募集

第2号以降では、地域循環共生圏実践地域等登録制度に登録いただいた団体の皆様から寄せられた地域の取り組みや活動の情報、地域で開催予定のイベントなどもご紹介していきたいと考えております。地域での取組の紹介、イベントの開催など、皆様の投稿記事をお待ちしております！

記事の投稿は、タイトル、投稿者(所属も)を明記の上、[touroku@chiikijunkan.jp](mailto:touroku@chiikijunkan.jp)へお送り下さい。なおご投稿いただけるのはテキスト情報のみですが、ブログ、フェイスブック等のSNSへのリンク先URLの掲載は可能です。

=====

このメールマガジンは、地域循環共生圏実践地域等登録制度に登録いただいたメールアドレスに送信しています。

配信先の追加・変更・配信停止・その他本メルマガに関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

宛先：[touroku@chiikijunkan.jp](mailto:touroku@chiikijunkan.jp)

★地域循環共生圏登録制度事務局(いであ株式会社(環境省事業受託者))発行★

担当:弓木、木村

〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早渕2丁目2番2号

いであ株式会社

=====